

(案)

次期上京区基本計画に係る  
「はぐくみ・継承部会」  
検討資料

【 担当 】

上京区役所 地域力推進室  
(企画担当)

電話：075-441-5029

FAX：075-432-0566

## テーマ4 人が育ち、ともに支え合うまち

いわゆる団塊の世代が75歳に達するなど、全国的に高齢化が急速に進行しています。

また、京都市の未婚率は全国平均を上回っており、これに伴う少子化も課題です。人口はほぼ横ばいで推移する一方、世帯数は増加しており、核家族化や単身化等による世帯規模の縮小が進んでおり、これらの影響が目に見える形で進行しています。

さらには、価値観や生活スタイルの変化、インターネットをはじめとする情報通信技術が発達し、地域とのつながりが希薄でも日々の暮らしに不自由を感じない便利な時代にあって、日常生活の中で隣近所や町内とつながるきっかけづくりが課題となっています。

また、各家庭においては、高齢者介護や、引きこもりや8050問題による「つながりの貧困」、高齢者のフレイル、子どもの虐待等といったことも課題となっています。

こうした問題を抱えている個人や家庭等を支えるセイフティーネットとしての役割を、地域、NPO及び行政等が連携して担っていくことが求められます。

一方、新型コロナウイルスを契機としたテレワークや在宅勤務といった働き方の実践が、家や地域で過ごす時間が増加した働く世代の住民等にとって、地域や隣近所の様子に関心を持つ契機となるなど、新しい地域の目が育つ素地が生まれています。

災害時や住んでいる地域の安心安全の確保、さらには自身が将来支援を必要とする側となる可能性もあることから、社会やコミュニティを思う活動は、自身の豊かな暮らしづくりに繋がっています。

本テーマでは、地域でのつながりや多様性を大切にしながら、誰もが生きがいをもって暮らすことができるまちづくりを推進します。

### 方針1

#### 多様な人が地域で活躍できるまち

核家族化や生活様式の変化等により、隣近所や地域とのつながりが希薄な社会となることが懸念されています。様々な立場の方同士とのつながりや居場所づくり、支援の手を届けるまちづくりを推進します。

#### 【取組1】 子ども、学生、高齢者、障害者、外国人等、多様な人々と取り組む地域活動の活性化

|     |                   |   |   |   |
|-----|-------------------|---|---|---|
| 取組例 | 地域活動等での顔の見える関係づくり | 市 | 区 | 地 |
| 取組例 | 安心できる居場所づくり       | 市 | 区 | 地 |

#### 【取組2】 地域活動の活性化

|     |                 |   |   |   |
|-----|-----------------|---|---|---|
| 取組例 | 働く世帯が参加するまちづくり  | 市 | 区 | 地 |
| 取組例 | 参加者のニーズにあった情報提供 | 市 | 区 | 地 |

### 方針2

#### 地域で子どもを育むまちづくり

上京区ならではの暮らし方であった職住近接の減少及び共働き家庭の増加等により、地域で子どもたちを見守り・育てていく取組の重要性が意識されています。子どもたちが、安心して暮らすことができる環境づくりを推進します。

【取組 1】 子どもを守るまちづくり

|     |                           |   |   |   |
|-----|---------------------------|---|---|---|
| 取組例 | 地域における見守り活動の推進            | 市 | 区 | 地 |
| 取組例 | 子どもの体と心の健康を守る取組の推進        | 市 | 区 | 地 |
| 取組例 | 地域等と連携し子どもを虐待や犯罪から守る取組の推進 | 市 | 区 | 地 |

【取組 2】 一人親家庭等へのケアができるまちづくり

|     |                     |   |   |   |
|-----|---------------------|---|---|---|
| 取組例 | 安心できる居場所づくり（再掲）     | 市 | 区 | 地 |
| 取組例 | 「つながりの貧困」を防止する支援の取組 | 市 | 区 | 地 |

方針 3

高齢者がいきいきと暮らせるまちづくり

本計画の終期である 2025 年頃には、人口の多い団塊世代が 75 歳以上となるなど、高齢化が一層進展します。

高齢者がこれまでの豊富な経験等を活かし、社会や地域において、自分らしくいきいきと暮らすことができるまちを創る取組を推進します。

【取組 1】 高齢者の社会進出を支援する取組

|     |                            |   |   |   |
|-----|----------------------------|---|---|---|
| 取組例 | 高齢者ならではのスキルを活かすまちづくりの推進    | 市 | 区 | 地 |
| 取組例 | 「地域の語り部活動」の推進              | 市 | 区 | 地 |
| 取組例 | 地域における高齢者等向け ICT 活用サポートの推進 | 市 | 区 | 地 |
| 取組例 | 若い世代との交流の促進                | 市 | 区 | 地 |

【取組 2】 高齢者を守るまちづくり

|     |                                |   |   |   |
|-----|--------------------------------|---|---|---|
| 取組例 | 安心できる居場所づくり（再掲）                | 市 | 区 | 地 |
| 取組例 | 地域ぐるみで取り組む健康づくり                | 市 | 区 | 地 |
| 取組例 | 認知症対策の推進                       | 市 | 区 | 地 |
| 取組例 | 地域における高齢者等向け ICT 活用サポートの推進（再掲） | 市 | 区 | 地 |

### 【取組 3】 高齢者を見守る支え手への支援

|     |                            |   |   |   |
|-----|----------------------------|---|---|---|
| 取組例 | 支え手の負担軽減に向けた取組の推進（介護離職対策等） | 市 | 区 | 地 |
| 取組例 | 高齢者を支える家族同士のつながりづくり        | 市 | 区 | 地 |



#### リーディングプロジェクト（素案）

##### <（仮称）府市（区）協調で上京ソリデール（案）>

上京区では、高齢化の進行に伴い、男女ともに高齢単身者数が増加しています。「ひとり暮らし社会」が本格化する中で、周囲に頼れる家族等がいない高齢者にとって、買い物をはじめとする日常生活が困難になることが心配されています。

高齢化社会の到来を見据え、家族だけでなく、地域や若者が交流を通じて高齢者を見守る目を多く育てていく必要があります。

本事業では、京都府で取り組まれているソリデール事業（大学生の下宿マッチング）をさらに促進するため、地域事情に精通している地域や区役所が、京都府と連携し、事業のさらなる推進を図ります。

##### ☺ こんな取組が実施されています！

→ 京都府では、若者（一人暮らしの大学生等）へ低廉で質の高い住宅確保と自室の一室を提供する高齢者との交流を図る、同居マッチングシステムを構築し、「次世代下宿「京都ソリデール」」事業を実施されています。

##### <はぐくみ・継承部会における検討キーワード>

子ども、少子化、幼児、小学生、中学生、高校生、引きこもり、貧困、ひとり親、子育て世代応援、高齢者、買い物支援、ごみ捨てサポート、フレイル、ソリデール、認知症、健康意識向上、おひとり様、出会いの場、生活支援、多様性（ダイバーシティ）、多文化共生、相互理解、就労、障がい、8050問題、わかりやすい日本語、年中行事、伝統行事、地域文化、地蔵盆、子ども食堂、遊び場、運動できる場所、地域力、地域コミュニティ、歴史、文化、先人の知恵、みんなが担い手、協働、大学生、外からの評価、外への発信、いきづらさ、感染症、ICT活用